

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先	025－373－6600
------	--------------

年度	令和8年度			
施設名	旧笹川家住宅		所管部・課	南区役所地域総務課
施設の設置目的	旧笹川家住宅を活用し、味方地区の歴史資料、民俗資料、その他の資料を保存し、公開することにより、市民の歴史及び文化に対する認識を深めるとともに、市民文化の向上に努めます。			

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	R8.7.23
歳入	1,935	正職員	1	修正日	
歳出	5,988	会計年度任用職員	3	評価日	

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価
			項目	R5実績	R6実績	R7結果	R8目標	R8結果			
1	市民	ボランティアガイドとの情報共有により、課題の解決を進め、ガイド組織の継続を図る	情報交換会の回数(回)	10	10	10	10		ボランティアガイドとの情報交換を冬季(1月・2月)を除き、毎月開催する	曾我・平澤記念館企画室での会議開催	
2	財務	施設運営の財務改善を図る	年間観覧料収入(円)	1,598,840	1,240,300	2,059,000	1,750,000		能登半島地震による一部立入禁止区域が継続することを踏まえ、直近の令和4年度の収入水準への復帰を目標とする。	区づくり事業によるイベント、広報	
3	業務	旧笹川家住宅の庭園が、来館者や地区住民に愛されるよう整備する	庭園の適切な維持管理を行う	年15回	年15回	年15回	年15回		庭園の整備に努め、景観の向上を図る。庭園に起因する環境悪化を予防する。	除草、雑木等処理、薬剤散布、害鳥対策、冬囲いなど	
4	業務	重要文化財建築物を火災から守る	防火訓練(初期消火、通報、避難誘導)の実施回数(回)	2	2	2	2		国の重要文化財であるため、消防署と連携して消防訓練を実施する。	1月の文化財防火デー消防訓練及びその他の月の消防訓練	
5	人材	施設運営の人材育成	知識習得のための研修受講(回)	3	4	3	3			コンプライアンス研修、情報セキュリティ研修など	

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
当施設は、新潟市が所有する唯一の国指定重要文化財であり、文政9(1825)年に再建されたもので、敷地面積が14,252.24㎡、すべての施設の延べ床面積が1,869.57㎡もある大庄屋の役宅兼住居であり、その取扱いには細心の注意が必要な施設ですが、周辺の庭園を含め、今後も適正な維持管理を行い、江戸時代の建築物を市民の宝物として適正管理を行い、よりよい状態での展示に努めていきます。 令和6年能登半島地震などの影響により、一部に立ち入り禁止区域があり、観覧に制限をかけておりますが、より満足度を上げられるよう、ボランティアガイドの支援や観覧導線の工夫など、引き続き努めていきます。	